
目次

.....

【1】 --- 教員コラム第 14 弾 第 2 回「私の本の偏向と遍歴」

保健・予防医学 予防医学部門/武藤 倫弘

.....

【2】 --- トライアル「eReview」は 8/2 まで。「グランツ解剖動画」は 8/5 まで。

.....

【3】 --- [予告]令和 2 年度第 1 回企画展示<教えてください〇〇先生〜>展

.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 教員コラム第 14 弾 第 2 回「私の本の偏向と遍歴」

保健・予防医学 予防医学部門/武藤 倫弘

.....

最近の図書館は、これまで以上の情報のハブ拠点として、そこに行けばあらゆる電子情報が入手でき、情報発信も行われている<場>であると聞いています。私は、大学図書館と言えば学術論文がおいてあり、一般の図書館と言えば、未だに本の倉庫と捉えている頭の古い人間ではありますが、コラム執筆依頼を受け、自分と本との関係を整理する良い機会と捉え、ここにこれまでの自分の趣味とその変化を述べることにします。

小学生の時から、「親戚の誰それは学校の図書館の本をほとんど読んだらしい」「父は 2 歳のときから座って本を見ていたらしい（逆さではあるが）」などと聞いていましたので、活字には知的な憧れがありました。小学生の時は漫画にどっぷりハマリ、「伊賀の影丸」「伊賀野カバ丸」「銀河鉄道 999」などを読みふけていました（漫画は一冊を何回も読もうと思える媒体であるところがすごい。なぜだと思いませんか？）。少し大きくなると「岡嶋二人（おかしなふたりのダジャレ）」「宗田理」「新井素子」などの気軽な小説を読んだり、友人の影響を受けてファッション誌「POPEYE」「HotDog」などを眺めたりしていました。受験生の頃が最も作家に憧れを持っていたと思います（夏目漱石、寺田寅彦など）。大学生の時は、小難しい本を読もうとしましたが、自己満足で終わってしまいました。医師になった頃からか、小説から遠ざかり、読まなくなってしまいました。自己啓発の本や持ちやすい新書が、読み物の中心となってきたのです。45 歳頃からは漫画を読むと疲れてしまい、読めなくな

ってしまいました。老眼がそれに拍車をかけました。あんなに好きだったのに、です。愛国心を駆り立てるような渡部昇一の本にも一時ハマりましたが、今は読んでいません。本の偏向には、自分の年齢や生活に依存した流行があるのかもしれませんが。最近、古本屋に行き、「日下公人」の本を集めています。同じ本を買わないように購入リストを財布の中に入れておいています。

本は読みながら、その内容が自分の生活や仕事にどう当てはまるか、を空想する時が一番楽しいです。本に書いてある理論や考えを自分のことに当てはめると色々なことが見えて来ます。問題が解決されるのではなく納得することができるだけなのですが、それが哲学的でなお良いのです。このような本の楽しみ方ができるようになったのは最近のような気がします。また、最近の楽しみは、人と知的な会話を楽しむことです（周りから見ただけの与太話）。本との対話に似ています。本との対話では、気づきによる知的な発展と妄想が得られることが多いのですが、人との対話では、質問することにより話をもっと具体的に膨らませられるところが楽しいです（本には質問を投げられない）。このような会話ができるのは、年齢が可能としているのか？それとも何歳でもできるが、本の様に出会いに依存しているのか、まだ結論は出ていません。図書館においては、私語厳禁ですので会話はできませんが、電子情報と本のある図書館は、知的な出会いの〈場〉であることには変わりなく、今後も楽しい〈場〉であり続けることと思います。

※過去の教員コラムは、[こちら](#)です。

【2】 --- トライアル「eReview」は 8/2 まで。「 Grants 解剖動画」は 8/5 まで。

.....

新型コロナウイルス感染症支援などでトライアル提供いただいている動画等の期限が近づいています。この機会にお試しください。

～7/31(金) [Educational Video Online](#) ※要パスワード

看護技術、診察手順、実験動物取扱など丸善提供の医学関連映像 20 本

～8/2(日) [eReview](#) ※要個人アカウント

基礎、CBT、国家試験、USMLE 等の幅広い問題を搭載。和教科書で解説も。

～8/5(水) [ウォルターズ・クルワーの遠隔学習リソース](#)

アクラント人体解剖ビデオ、ベイツ身体観察ビデオガイド、GIDEON など

～8/8(土) [Grant Dissection Video](#)

高画像 Grant 解剖実習手順動画

～9/30(金) [Nursing Reference Center Plus](#) ※要パスワード

疾患、症状に関する最新看護情報、デモンストレーションビデオ、画像資料
医薬品情報・電子ブックなど、臨床現場で役立つ最新情報を提供(英語)

～12/31(木) [Henry Stwert Talks](#)

COVID-19 関連学術インタビュー動画

※パスワード等不明の場合は図書館(libej@koto...)へお問合せください。

【3】 --- [予告]令和2年度第1回企画展示<教えてください〇〇先生～>展

.....

■期間：2020/7/31(金)～9/9(水)

■場所：附属図書館1階 カウンター前

巷にあまたの本あれど、つい目に留まるのは書いた人の名前がタイトルになっている本たち。読み継がれる名著のみならず、著者の経験で培った技術や、身体を張った解説など、重さ以上にずっしりの内容です。

<教えてください〇〇先生>展では、図書館蔵書から著者の名前を冠する本を集めます。ただいまコロナ対策に伴い、図書を4週間/10冊まで借りられます！ステイホームのサマータイム、〇〇先生と対話するのはいかがでしょう?!

[Book Review]

.....

ほしよりこ著「きょうの猫村さん 1」(マガジンハウス, 2005)

主人公は猫村ねこ。

猫だけどその家事能力を認められ家政婦紹介所に入れてもらいます。

家事は完璧な猫村さんですが、爪を研いだり、ゴロンとなったり、お風呂はぬるめだったりなどなど、端々に猫の習性が出ちゃってるところが何ともかわゆし。口ずさんでる歌も妙にツボです。

そんな猫村さんの奉公先 犬神家は何やら訳アリのようなのですが、大好きなぼっちゃんに会うためお勤めに励む日々は続くのです。(Y.M)

(京都市中央図書館所蔵 [K-Libnet](#) で貸出が可能です)

KPUM Library Booklog : <http://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4838715951>

図書館メール News 第 418 号 2020.7.22 発行 (隔週金曜日発行)

編集・発行 : 京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>